

専門性向上のための病院薬剤師会と薬剤師会の合同研修会

褥瘡治療薬サミット in かながわ2019

本研修会は、今年で6回目になります。褥瘡治療は多職種連携が必要で在宅医療には欠かせない領域であり、特に薬剤師の薬物治療支援が重要な分野であります。それを実現するためには、薬剤師は褥瘡に関する臨床的な基礎知識の習得や薬剤の使い方など知識の向上がとても大切です。医師や看護師などと一丸となり、褥瘡に患っている患者さんを早く治癒させるために、褥瘡の薬物治療の積極的な薬剤師の介入を推進し、医師との協働薬物治療管理を是非とも実践しましょう。県内外の方含めて多数のご参加をお待ちしております。

1. 日時：平成31年2月24日(日) 9:00(受付開始8:30)～16:30(予定)(事前申し込み・振り込み制)
2. 会場：横浜市立大学 福浦キャンパス 看護教育研究棟(横浜市金沢区福浦3-9)
 - JR「新杉田駅」または京浜急行「金沢八景駅」よりシーサイドラインで「市大医学部駅」下車、徒歩2分です。なお、駐車場の用意はございませんのでご了承下さい。
3. 参加費：●公益社団法人神奈川県病院薬剤師会会員、公益社団法人神奈川県薬剤師会会員：2,000円
 - 日本病院薬剤師会会員：2,500円 ●上記団体に属さない非会員：3,000円
 - ※事前振り込み(申込費負担)です。受講が確定しましたら、振り込み先を連絡いたします。
 - メール返信をご確認ください。なお、入金後の返金は致しません。
 - ※昼食は各自準備・持参をお願いします。徒歩圏内にコンビニはありますが、昼食休憩時間(予定：40分)が少ないことをご理解頂き、研修会の申し込みお願い致します。
4. 単位認定：●神奈川県病院薬剤師会会員：
 - 日病薬病院薬学認定薬剤師制度認定単位、日病薬生涯研修認定単位(取得予定)●神奈川県薬剤師会会員：神奈川県薬剤師会認定単位(取得予定)および日本薬剤師研修センター
5. プログラム(予定)：
 - 《講義1》ふくろ皮膚科クリニック 袋 秀平 先生
 - 「皮膚科医による在宅褥瘡治療～実際の症例をもとに薬剤・被覆材の効果を探る～」
 - 《講義2》愛生館小林記念病院 褥瘡ケアセンター長(国立長寿医療研究センター特任研究員)古田勝経先生
 - 医師が認めた薬剤師の視点による褥瘡の外用薬治療～Furuta Methods!!
 - 「薬剤師の褥瘡チーム実践力を身につける徹底研修」
 - 《実習》●DESIGN-Rではない新しい褥瘡の病態評価 ●薬剤や被覆材の特性
 - 褥瘡モデルを使用した処置方法の実際 ●医療材料の使い方 など
6. 申込期間：平成30年12月12日(水)～平成31年2月1日(金)【早期終了の場合があります。】
7. 定員：神奈川県病院薬剤師会 46名、神奈川県薬剤師会 46名
(原則先着順と致しますが、応募多数の場合は今まで受講のない方を優先するなど、調整する場合があります。)
8. 申し込み方法：
 - ①神奈川県病院薬剤師会会員、病院勤務者、その他：下記のURLまたは神奈川県病院薬剤師会HP研修案内からお申し込み下さい。注意：大幅に申し込み人数を超えた場合は、早期に受付を終了します。申し込み期間終了後の受講可否連絡を必ず確認し、事前振り込み(申込費負担)して下さい。入金後の返金は致しません。
 - 申し込みURL：<https://goo.gl/forms/Ww60a7IrmvbdTUEi1>
 - ②神奈川県薬剤師会会員、保険薬局勤務者：神奈川県薬剤師会HPよりお申込み下さい。

